

2025年度

## 川口市市民意識調査報告書

- I 調査概要
- II 調査報告
- III 使用調査表

合同会社政策支援

## I 調査概要

---

### 1. 調査手法

- (1) 配布回収手法；郵送法
- (2) サンプル抽出；選挙人名簿から無作為抽出
- (3) 配布開始 2025年3月28日
- (4) 配布数 5,238通
- (5) 回収数 796通
- (6) 回収率 15.2%

※必要とされる標本数は、回答比率0.5、標本誤差は5%ポイント、信頼水準95%（ $\lambda = 1.96$ ）で想定した場合、以下の数式で、必要される標本数を示すことができる。一般に統計局の統計は、信頼水準は1.96とされることが多い。その意味では、本回収数の妥当性は低いものではない。

※<https://www.stat.go.jp/koukou/trivia/careers/career8.html>

#### 数式 1

$$n = 1.96^2 \times \frac{0.5(1-0.5)}{0.05^2} \approx 384$$

## II 調査報告（問10～問67）その1

### II-1 概要

#### 問10-12 交通手段

- 電車の利用は42.2%で、川口駅の利用は約16.1%である。
- 交通不便地域かどうかについては、「そう思う・どちらかといえばそう思う」で26.0%

#### 問13-14 居住形態

- 住まい形態は持ち家（一戸建て）が53.2%、次いで高いのが持ち家（分譲マンション）の21.6%
- 年数は「20年以上」が55.7%で、次いで高いのが「10～20年以上」の17.8%

#### 問16-19 町会・町内会関連

- 加入率  $n = 1.96^2 \times \frac{0.5(1-0.5)}{0.05^2} \approx 384$  は、「きっかけがない」「仕事などで忙しい」「必要性を感じない」...  
●役割の認知は「よく知っている」「少し知っている」で65.8%、町内・自治会の評価としては、「とても評価している」「少し評価している」で50.0%であった。

#### 問21-26 防災関連その1

- 防災行動の見直しでは、「見直した」で29.8%、「機会があったら見直したい」で40.6%
- ボランティア活動への参加意向は「できる範囲で参加したい」が67.0%と多くを占める。
- 乳幼児用避難所では、「賛成できる」55.9%と多数を示した。

#### 問21-26 防災関連その2

- 救急車軽症者有料制へは、「導入すべきだ」が56.3%、「慎重であるべきだ」で33.8%と拮抗している。
- 垂直避難に関しては53.4%と過半数を占める。
- 管理組合の自主防災組織に関しては、「同様の活動をしているのだから補助対象にすべきだ」22.6%、「防災手法は戸建ての住宅とは異なるので対象にすべきだ」12.1%と意見が分かれる。

#### 問27-29 治安

- 市全体の治安そのものについては、「どちらかと言えば悪い」「悪い」で51.4%と過半数を占める。
- お住まいの地域の治安については、「とても良い」「どちらかと言えば良い」で41.3%を占めた。
- 治安情報の入手先（複数回答）は、「インターネット・SNS」31.5%「テレビ」23.7%、「まちの雰囲気」20.5%と意見が割れた。

#### 問27-35 多文化共生

- 多文化共生という言葉への認知は、「良く知っている」「まあまあ知っている」で、51.2%を占める
- 多文化共生施策の推進については、「積極的に推進すべき」「推進すべき」で19.7%、「あまり推進すべきでない」「推進すべきでない」で40.2%と意見が割れた。
- 地域に外国人が多いかどうかの認知では「多いと思う」が70.2%を占める。
- 外国人の友人知人が多いかどうかでは、「あまりいない」「いない」で80.0%を多数を占める。
- 外国人のごみのマナーでは、「悪い」「どちらかと言えば悪い」をあわせて、73.9%を占める。

#### 問36-35 環境センターの火事の影響

- 影響の有無に関しては、「大きく影響した」「ある程度影響した」で60.2%を占めた。
- 市の対応への評価は、「大きく評価する」「ある程度評価する」で96.9%を占めた。

#### 問37 ゴミの分別

- 分別への協力へは、「積極的に協力する」「ある程度協力する」で97.9%と多くを占めた、

## Ⅱ 調査報告（問10～問67）その2

### 問39-44 各種社会資本

- 八潮市の道路陥没事故の影響については「影響しなかった」が54.1%であった。
- 下水道の更新の今後の対応については、「予算を増やして更新していくべき」「予算の範囲で更新していくべき」で92.3%を占める。
- 川口市の公園の整備状況については、「十分に整備されている」が49.9%を占める。
- 公園での禁煙については、「原則禁煙にすべきだ」「分煙にすべきだ」が90.4%を占める。
- 公園のトイレの整備については「できるだけ設置すべき」「現状のままでよい」で68.6%を意見が割れた。
- 市有地の売却については、「安易に売却すべきではない」は39.1%、「売却を進め財源とすべきだ」は28.4%と意見が割れた。

### 問45-49 男女性別役割等

- 「男は仕事、女は家庭」という考え方については、「どちらかと言えば反対」20.7%「反対」32.7%と反対が多くを占めた。
- 家庭生活においては、男女は平等になっているかどうかは「どちらかと言えば男性が優遇されている」31.2%「平等」34.3%と意見が割れている。
- 職場においては、男女は平等になっているかどうかは「どちらかと言えば男性が優遇されている」30.8%「平等」30.8%と意見が割れている。
- 学校教育においては、男女は平等になっているかどうかは「どちらかと言えば男性が優遇されている」58.2%「女性」24.2%と意見が割れている。
- 地域活動においては、男女は平等になっているかどうかは「平等」38.2%、「どちらかと言えば男性が優遇されている」16.7%と意見が割れている。
- LGBTQの認知については、「良く知っている」34.7%「どちらかと言えば知っている」42.5%と高い認知を占めた。
- LGBTQのLGBTの方にとっての生きづらさについては、「どちらかといえばそう思う」32.5%「どちらともいえない」31.8%と意見が割れた。
- ファミリーシップ制度そのものへの認知は、「あまり知らなかった」27.5%「知らなかった」32.8%と過半数を占めないという状況であった。
- ファミリーシップ制度導入については、「どちらともいえない」40.1%であった。

### 問50 幸福度その1

- 全体の「現在の幸せ度」は、「幸せに感じている」は49.9%を占めた。
- 健康に関しては、「そう思う」14.9%「どちらかといえばそう思う」24.6%、対して「どちらかといえばそう思わない」14.7%「そう思わない」13.1%と意見が割れた。
- 経済的余裕について、「そう思う」7.2%「どちらかといえばそう思う」20.4%、「どちらかといえばそう思わない」13.9%「そう思わない」25.8%と意見が割れている。
- 友人数について、「そう思う」9.5%「どちらかといえばそう思う」18.5%、「どちらかといえばそう思わない」17.1%「そう思わない」21.1%と意見が割れている。
- 自由になる時間について、「そう思う」26.1%「どちらかといえばそう思う」27.0%であった。
- ボランティア活動への参加について、「どちらかといえばそう思わない」12.1%「そう思わない」63.7%であった。

### 問51-54 美術館

- 美術館の建設については、「知らない」が56.3%であった。
- 建設の是非については「建設すべきではない」が48.9%であった。
- 指定管理者の妥当性については「どちらともいえない」が36.3%であった。

### 問56-60 中距離列車の川口駅停車

- 「知っている」という意見が47.4%であった。
- 停車の賛否については、「どちらともいえない」24.0%、「反対」28.9%、「賛成」18.0%と意見が割れている。
- 停車費用の使い方は、「市民サービスの向上のために使うべき」が57.0%であった。
- 他の駅に関しては、「川口駅を優先すべきだ」24.7%、「すべての京浜東北線の駅を平等」17.8%、「埼玉高速鉄道の駅も含めて考えるべき」14.8%と意見が割れた。

## II 調査報告（問10～問67）その3

---

### 問61-67 市議会

- 川口市議会への民意反映については、「どちらともいえない」52.6%であった。
- 委員会議事録については、「情報公開請求なしに公開すべき」65.7%であった。
- 議事録のマスクングについては「マスクングをすべきではない」65.7%であった。
- 市議会出席の費用弁償については「廃止を検討すべきだ」49.7%、「減額すべきだ」30.3%であった。
- 議会だよりについては「現状でよい」52.6%であった。
- 投票頻度については、「ほぼ毎回投票に行く」60.2%であった。
- 投票所が近くなった場合は、「増える」36.0%、「変わらない」46.4%と意見が割れた。
- 投票しやすい環境をつくる方法については、「期日前投票所を増やしたり、時間を延長する」28.8%、「駅やショッピングモールなどに投票所を設ける」34.7%という状況であった
- 前回のアンケートでの回答については「初めて受け取った」が79.0%であった。

### II-2 単純集計

#### 資料1 単純集計表

### II-3 クロス分析

#### 資料2（地区・年齢・地区・情報）

## III 調査表

---

### III 使用調査票